

# 修理報告書見本

## 修理報告書

お客様名: 株式会社 様 ロジネットサービス株式会社

承認	査閲	作成

品名	STM-802P	S / N	
P / N		R M A	
客先申告内容	電源投入後、画面出力せず モニタを交換したが、現象は変わらず		
入荷受入障害内容	障害再現しました。		
修理内容	不具合現象・原因	対策	
	■ 画面出力せず。 モニタ内にウィスカ発生 このウィスカによって 水平走査用トランジスタ 2SD1069が焼損	⇒ウィスカ除去  ⇒2SD1069交換 	
	■ 本体側ビデオ回路上の素子焼損 上記ウィスカの発生、2SD1069の焼損 によって本体側のビデオ回路素子が 破損・焼損	○ 上記対策でモニター出力は正常 L1:焼損⇒電線部修理 R17(23Q):焼損⇒交換 CR4,CR5:破損(導通無し)⇒交換 U34:破損⇒交換 ○ 上記処置でビデオ信号出力は正常	
	■ パワーサプライの出力が不安定 各出力電圧が間欠的に低くなる ⇒複数の電解コンデンサーが膨張 ⇒コネクタ部変色:過電流と推測	⇒交換 ⇒コネクタ部作製 ○ 上記対策で電圧出力は正常 ⇒FAN交換	
■ HDDのFANより異音 以下の予防保全交換を実施いたしました。			
○ パワーサプライ内の上記電解コンデンサー以外もすべて交換 ○ モニター内の電解コンデンサーすべて交換 ○ パワーサプライコネクタ部の強化清掃 ○ システムFAN(2個)交換			
修理後検査	検査内容	結果	
	○ パワーサプライ単体「ヒートラン12H:電子負荷装置:負荷ロード状態」	合格	
	○ 半田付け:異常有無チェック及び、半田強化(再半田付け)	合格	
	○ コネクタ、配線、基板パターン:導通チェック	合格	
	○ ON/OFFテスト:10回以上実施 (備考2)を参照	合格	
	○ タッピングテスト:ゴムハンマー軽打、5cmの落下試験 電源回路上のハンダクラックがある場合の特定のため	合格	
	○ その他の異常	異常なし	
○ 筐体内簡易清掃	実施済		
原(推測)因	モニタ内部に発生したウィスカが水平走査駆動用トランジスタ:2SD1069を焼損し、その影響がビデオ信号を經由してシステム本体のビデオ関連素子、電源に焼損、破損のダメージを与えたと推測されます。		
備考	1)ウィスカは偶発的に発生し経年で成長します。20年以上利用しているCRTモニター内部、電源内部、計装基板半田部等の定期的な目視確認の実施をお勧めします。 2)システムをOFF後は、最低10分は放置してからONしてください。パワーサプライが短期のON/OFFに追従できなかったり、短期ON/OFFによるメモリーの消去と初期化(書き込み)がバッティングするなどしてシステムがハングアップする恐れがあります。		

## 修理報告書

お客様名: 株式会社 様 ロジネットサービス株式会社

作成日:	承認	査閲	作成

品名	製 パワーサプライ	S / N	
P / N	i3.902	R M A	
客先申告内容	24V出力不可 FAN異常高速回転 COMM:LED点滅せず		
入荷受入障害内容	現象再現		
修理内容	不具合現象・原因	対策	
	■ 24V出力不可	A22基板 FUSE:F2焼損 ⇒交換 	
	■ FAN異常高速回転 上記24Vが出力されない ためFAN用12Vに15Vが 印加したためと推測されます	上記FUSEを交換したら正常回転になりました。 	
	■ COMM:LED点滅せず 24Vが出力されないために 消灯状態になったようです。	上記FUSEを交換したら正常点滅になりました。 	
以下の予防保全交換を実施いたしました。			
FAN	交換		
修理後検査	検査内容	結果	
	○ ヒートラン12H:電子負荷装置:4系統出力に負荷ロード状態 5V:4A, ±15V:0.6A, 24V:2A	合格	
	○ 半田付け:異常有無チェック及び、半田強化(再半田付け)	合格	
	○ コネクタ、配線、基板パターン:導通チェック	合格	
	○ ON/OFFテスト:外部ACにSWを設定。10回以上実施	合格	
	○ タッピングテスト:ゴムハンマー軽打、5cmの落下試験 電源回路上のハンダクラックがある場合の特定のため	合格	
	○ その他の異常	異常なし	
○ 筐体内簡易清掃	実施済		
原(推測)因	A22のF2は、24V用のヒューズです。PCU内部で24Vを焼損するほどの、短絡状態、導電性異物等はありませんでした。24Vに接続する外部的の要因ではないかと推測いたします。		
備考	御社にて本体設置での動作確認をお願いいたします。		